



3年ぶりに単独出場する静岡英和女学院のメンバー(左から)念願の単独出場に張り切る曹我

第71回全国高校バスケットボール選手権(ウィンター杯)県大会は男女各1校の全国切符を懸けて20日に開幕する。女子は静岡英和女学院が3年ぶりに単独出場。まずは21日の星陵との1回戦で勝利を目指す。

# 英和女学院

信じられないくらい久しぶり3年ぶり単独出場

## 6人で「夢」実現

**「勝つ喜び」求める**  
高戦は7点差の接戦となつて自信もついた。勝つことができた。もっとみんなのやる気も出る。そのためには私が点を取る」と誓う。チームが成長するために「勝つ喜び」を求めて戦つた。



**「勝つ喜び」求める**  
PG長坂は勝利に意気込めて練習試合を含めて未勝利。中部選手権は静岡農と静岡商に100点ゲームで敗れた。長士気も下がったが、静岡

**まず1勝!!**  
念願の単独出場に主将のF曹我妃芽花(2年)は「ずっと練習試合もできない状況だったのでうれし」と目を潤ませる。  
2年前は常葉大橋との合同チームで出場。昨年は部員が曹我ただつたため出場も断念した。今年4月に1年生5人が入部。初心者が多いため、夏の中部地区総体の

◇静岡英和女学院バスケットボール部◇  
監督=藤山悠太郎、Aコーチ=西裕

背番	氏名	学年	身長	出身中
4	曹我妃芽花	2	164	静岡英和女学院
5	花言葉	2	162	静岡英和女学院
6	芽合栄	2	162	静岡英和女学院
7	西菜	2	156	静岡英和女学院
8	波多野	2	167	静岡英和女学院
9	杉中	2	163	静岡英和女学院
	黒柳	2	171	静岡英和女学院

※背番号4が主将

の出場は見送り、9月の中部選手権で単独では約3年ぶりに公式戦に挑んだ。メンバーを集めた功労者はPG長坂百合香(1年)。ただ一人のミニバスケットボールからの経験者だ。大会への出場を目指して、サッカーが得意な子を誘ったら、4人が応えてくれた」と笑顔を見せる。

昨年までは一緒に練習する中等部の選手を加えても、試合はできなかった。しかし、中等部も1年生5人が加わり6人に。中学生対高校生の5対5も可能となった。にぎやかな練習風景に曹我は「部員より指導してくれるコーチの方が多かった。ようやく部活らしくなりました」と感慨深そうだ。  
ドリブルもままならなかった部員も半年で急成長。主将も「6人なので体力的にはまっぴいけれど、40分間走り切って良い試合をした」と張り切っている。(矢所 香)